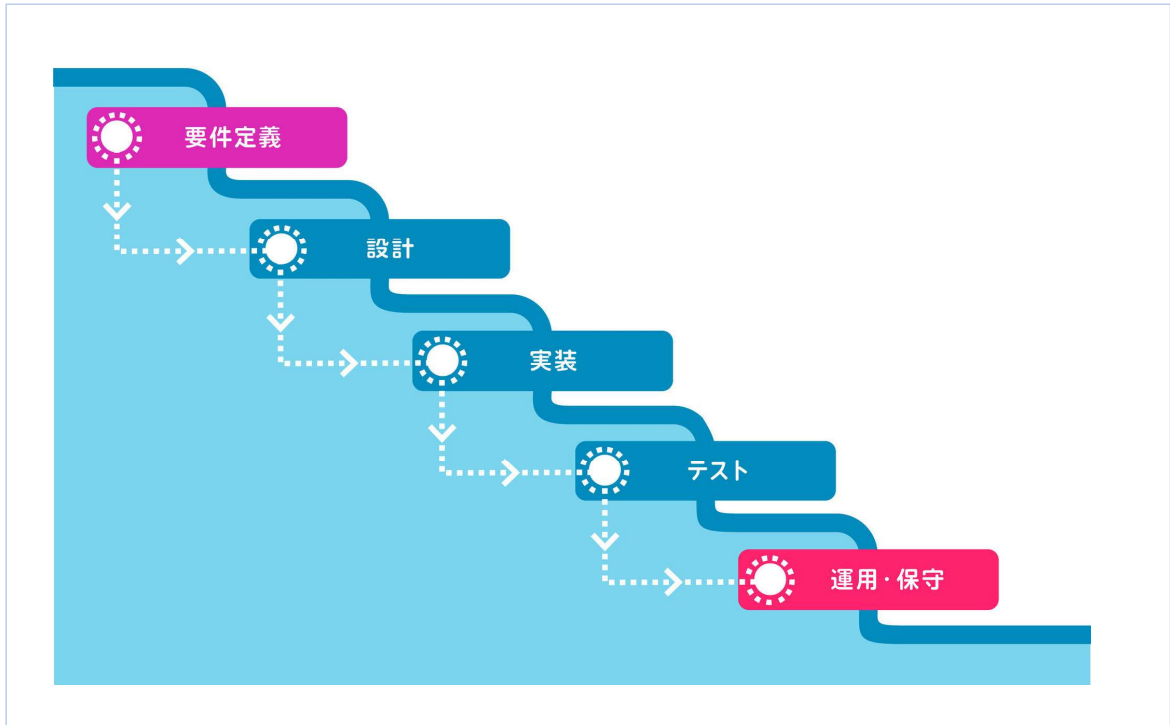


ウォーターフォール型



アジャイル型

“アジャイル (agile)” という単語の意味は「素早い」「機敏な」。加えて、「頭の回転が早い」というニュアンスが含まれています。

アジャイル開発（アジャイルソフトウェア開発）は現在主流になっているシステムやソフトウェアの開発手法の1つで、

『計画→設計→実装→テスト』といった開発工程を機能単位の小さいサイクルで繰り返すのが最大の特徴。

優先度の高い要件から順に開発を進めていき、開発した各機能の集合体として1つの大きなシステムを形成。

「プロジェクトに変化はつきもの」という前提で進められるので**仕様変更**に強く、**プロダクトの価値を最大化**

することに重点を置いた開発手法です。